

# 公益社団法人日本新体操連盟

## 平成 26 年度第 1 回理事会議事録

1. 会議名： 平成 26 年度第 1 回理事会  
2. 日時： 平成 26 年 6 月 22 日（日）13 時 00 分～13 時 30 分  
3. 場所： 東京都千代田区丸の内 1-7-12  
「東京ステーションコンファレンス 402A」  
4. 構成員現在数： 15 名  
5. 出席役員： 二木 英徳（会 長）朝倉 正昭（副 会 長）石崎 朔子（副 会 長）  
福本 隆（副 会 長）関田史保子（常務理事）渡辺 守成（常務理事）  
秋山エリカ（理 事）池田真喜子（理 事）岡 久留実（理 事）  
谷口 裕代（理 事）橋本 千波（理 事）山崎 浩子（理 事）  
以上 12 名  
6. 欠席役員： 上村 郁代（理 事）崇島 慎一（理 事）谷原 誠（理 事）  
田中 元（監 事）  
以上 4 名

### 7. 議案：

#### 決議事項

- 第 1 号議案 平成 26 年度第 1 回総会について（定款第 4, 12 条関連事項）  
第 2 号議案 専務理事について（定款第 19, 20 条関連事項）  
第 3 号議案 役員・代議員推薦委員会設置について（定款第 5, 19 条関連事項）  
第 4 号議案 その他

### 8. 議事の経過及び結果

#### (1) 議長による開会宣言

（公社）日本新体操連盟・定款第 30 条第 2 項の定めにより議長を会長二木英徳がつとめ、開会宣言を行った。

#### (2) 議事録署名人の選出

定款第 32 条により、議長は議事録署名人を福本隆副会長と関田常務理事にする事を議場に諮り承認された。

#### (3) 定足数の確認

定款第 31 条の定めにより、理事会出席者数が 12 名であることが池田真喜子理事より告げられ、議決定足数を満たしている事が報告された。

#### (4) あいさつ

議長は挨拶をすませ、池田理事が進行を務めるよう依頼した。

#### (5) 議決事項

第 1 号議案 平成 26 年度・第 1 回総会について（定款第 4, 12 条関連事項）  
議長は説明者として池田真喜子理事を指名し、池田理事は下記内容の説明を行った。

## 1. 総会について

「公益社団法人日本新体操連盟平成 26 年度第 1 回総会」が 6 月 26 日日曜日午後 14 時 30 分に開催する。報告内容の確認、スケジュール確認等を行いたい。

なお、登録、大会等の報告は既に理事会内では行っているため、簡単に説明する。

## 2. 平成 25 年度登録状況報告について

平成 25 年度は

加盟団体数	564 団体
登録選手数	8,426 名
愛好者数	31,235 名
審判員数	1,230 名
指導者数	1,467 名

であった。

## 3. 各種事業について

「第 22 回全日本新体操クラブ選手権」を 8 月 20 日から 22 日に「東京体育館」にて開催した。参加数は 200 クラブであった。

「第 13 回全日本新体操クラブ団体選手権」を 9 月 7 日から 8 日に同じく「東京体育館」にて開催した。参加数は 133 クラブであった。

「イオンカップ 2013 世界新体操クラブ選手権」を 10 月 25 日から 27 日に同じく「東京体育館」にて開催した。参加数は 18 か国 20 チームであった。

「第 14 回日本新体操祭」を 10 月 26 日「東京体育館」にて開催した。参加数は 46 クラブチーム 1533 名であった。

「第 16 回全日本新体操チャイルド選手権」を 2 月 21 日から 23 日に「東京体育館」にて開催した。参加数は 355 クラブであった。

「セミナー」を 7 回開催しようとしたが、福岡セミナーと海外セミナーは最少参加人数に達せず未開催となった。

以上が事業報告となる。

## 4. 収支決算について

「予算」について

予算はもしもの事を考え低めに作成している。

「登録費」について

登録数が減少したため、予算より会費収入が 16 万 8430 円減少した。

「世界新体操クラブ選手権」について

予算よりスポンサー収入が増え、2 億 3434 万 573 円の収入があったが、支出も渡航費の増加や、宿泊費の増加などで 2 億 3345 万 487 円の支出となった。

「各種国内大会」について

ほぼ予算通り。

「選手強化合宿」「指導者海外研修会」について

参加者数が最低開催人数に達しなかったため、未開催となり、未収入となった。支出 10 万 1000 円はキャンセルチャージ。

以上により、平成 25 年度事業活動収入合計は 2 億 9305 万 7594 円。事業費支出計が 2 億 8063 万 8015 円。管理費がほぼ予算計上通りで 1219 万 6710 円。事業費支出と管理

費を合わせ、2億9283万4725円が25年度の支出合計となった  
25年度収入から、支出を差し引き22万2869円が当期収支差額となった。

前期繰越金1350万7395円から当期収支差額22万2869円を足した1373万264円が次  
期繰越となった。

#### 5. 貸借対照表、財産目録について

25度は流動資産が22万2869円の増加、負債はなく0円。

よって、平成26年3月31日時点の正味財産は昨年度より、22万2869円増加し、基  
本財産、資産等含め3535万4320円となった。

(質疑・意見)

渡辺常務理事より、予算の前期繰越収支差額の金額について説明を求められ、池田理  
事が25年度予算案作成時は実績を反映できないため、今年のものとの差額が出ることを説  
明された。

#### 6. 代議員候補者推薦委員会について

この後この理事会第3号議案の議題にもなっているが、代議員候補者推薦委員会の委  
員選出を総会で諮る。

以上の後、第1号議案「平成26年度・第1回総会」について全会一致で可決された。

#### 第2号議案 専務理事について(定款第19,20条関連事項)

議長は説明者として池田真喜子理事を指名し、池田理事は下記内容の説明を行った。

##### 1. 専務理事選任について

去る3月28日荒井隆専務理事が逝去され、専務理事の役職が空いてしまった。定款第  
19条にて専務理事を置くこと。第20条にて理事会にて役職を選定することとなっている。  
平成27年3月末で今期役員の任期となるが、それまでの間、石崎朔子理事に専務理事を務  
めていただきたい。

(質疑・意見)

質疑・意見は無かった。

以上の後、第2号議案「専務理事」について全会一致で石崎朔子理事を専務理事にすること  
が可決された。

#### 第3号議案 役員・代議員推薦委員会について(定款第5,19条関連事項)

議長は説明者として池田真喜子理事を指名し、池田理事は下記内容の説明を行った。

##### 1. 推薦委員会について

今期の理事及び代議員の任期が3月31日までとなっている。理事は総会にて、代議員は  
会員選挙で選定されるがその候補者を推薦する委員会を代議員選挙規則に従い設置したい。  
代議員選挙規則では候補者推薦委員会を会長、総会で委嘱された3名、事務総長の5名  
となっているため、

二木英徳会長、池田真喜子事務総長、石崎朔子副会長、福本隆副会長、渡辺守成常務理  
事の5名とすることで総会に提案したい。

(質疑・意見)

質疑・意見は無かった。

以上の後、第3号議案「役員・代議員推薦委員会」について全会一致で二木英徳会長、池田真喜子事務総長、石崎朔子副会長、福本隆副会長、渡辺守成常務理事を委員に提案することが可決された。

第4号議案「その他」について

議長は議場にその他議案が無いか確認したがその他の議案は出なかった。

(5) 閉会宣言

議長は他に質問、意見がないのを確認し理事会の終了を宣した。

この議事録が正確であることを証するため、議長ならびに議事録署名人は次に署名押印する。

平成26年6月22日

公益社団法人 日本新体操連盟 平成26年度第1回理事会

議 長 二 木 英 徳

議事録署名人 福 本 隆

同 関 田 史保子